

# 菜の花 通信

第3号

発行日  
令和2年(2020年)  
11月9日(月)

## TOPICS

- ・ 緩和ケア病棟の御紹介
- ・ 新型コロナウイルス感染症の対策
- ・ 内藤真医師が第73回新潟日報文化賞を受賞
- ・ 新任医師紹介
- ・ 11月の外来診療担当医表

### 病院の理念

生命の尊厳と人間愛を基本として、地域社会の医療・保健・福祉に貢献することをめざします。

### 基本方針

1. 私たちは、安全で質の高い医療の提供に努めます。
2. 私たちは、利用する方々の権利を尊重し、信頼される医療法人をめざして研鑽に努めます。
3. 私たちは、地域が必要とする安心と満足の得られる、医療・保健・福祉の充実を図るための、健全な運営に努めます。

# 緩和ケア科 について

## 緩和ケア科に

## 長谷川聡医師が赴任されました。



長谷川 聡医師

近年、日本人の死亡原因の第1位は「がん」であり、高齢者の人口増加に伴い、がんの患者さんも年々増え続けています。それに合わせ、緩和ケア病棟の必要性も年々高くなっています。

当院は新潟県内でも数少ない緩和ケア病棟を有する病院です。

その緩和ケア病棟に、9月から長谷川聡医師が赴任されました。

長谷川聡医師に緩和ケアについて話をお伺いいたしました。

当院の緩和ケア内科に着任した長谷川聡と申します。「がん」に代表される悪性疾患により、自宅療養が難しくなった方を緩和ケア病棟で対応しています。

心身の苦痛を生じる事が多く、その軽減を行う医療分野です。

身体面の苦痛には、痛み・消化器症状・呼吸器症状などがあります。痛みには一般的な鎮痛薬の他に、モルヒネ系統の医療用麻薬や鎮痛補助薬を適切に使用します。他の症状にも各種の薬剤投与や、スタッフによる細やかな手当てで対処し、多くの身体的苦痛は緩和されます。

心的な面では、不安・気持ちの辛さ・苦悩などが約8割に現れ、その

半数には薬剤使用を含め何らかの対応が必要です。さらに医療者や家族・縁者と良好な関係を保つていただき、スタッフによるサポートの強化がなされることで、悲惨な状況になることは稀です。

以上のことにより、多くの方が病気と共存しながら穏やかに過ごすことが出来ます。そして、最後まで人間らしく生きてもらうことを心がけています。

緩和ケア科 長谷川聡



# 新潟医療センターの緩和ケア病棟を御紹介

「全ての人がその人らしく生きられるよう全力で支えます」

緩和ケア病棟は、抗がん治療の継続が難しくなった患者様に対して、緩和ケア治療を専門的に提供する病棟です。一般病棟や在宅ケアでは対応困難な心身の苦痛がある患者様への対応や、人生の最後の時期を穏やかに迎えることを目的とした入院病棟です。



病棟の様子



病棟エントランスホール

かつての緩和ケア病棟は、身取りの場としての役割が大きかったのですが、近年では、痛みなどの症状が強い場合に緩和ケア病棟に入院し、症状が緩和されたら自宅に退院することが増えてきました。緩和ケア病棟は一度入院したら退院できない場ではなく、患者様の状態に合わせて入退院することができる病棟です。



病棟の庭からの様子



病棟エントランスからの眺め

2019年11月末現在、緩和ケア病棟は全国に431施設8808病床あり、新潟県には5施設121病床、そのうち20病床が当院の緩和ケア病棟になります。

当院の緩和ケア病棟では、患者様の苦痛を取り除き安心してお過ごしいただけるための緩和治療と、患者様だけでなく家族にとっても快適な環境で、患者様と家族のご希望に寄り添った支援をさせていただきます。

当院の緩和ケア病棟への入院申込には、かかりつけ医療機関からの紹介状が必要になります。  
かかりつけ医療機関にご相談いただくか、当院の地域連携室までお問い合わせください。

**新潟医療センター 地域連携室 TEL:025-232-1216**



# 新型コロナウイルス感染症の対策 (入院患者様へのPCR検査実施につきまして)

当院には様々な疾患の患者様が多く来院しており、そのため院内の患者様への感染を防ぐことが重要となります。また、医療機能を維持し当院の役割を果たすために職員への感染も防ぐ必要もあります。

さらにこれからの時期は、季節性インフルエンザウイルスとの同時流行の可能性もあります。当院ではより安全な医療を提供する為に、新潟県内で最初に新型コロナウイルス感染症以外の疾患で入院する患者様にも、入院時にPCR検査を受けていただいております。

また、あわせて、全身麻酔手術を予定する患者様に、胸部CT検査も受けていただいております。(なお、感染を否定することのみを目的としたPCR検査や診療を行うことはできませんのでご承知おきください。)

2020年(令和2年)7月9日(木曜日) 11版 社 会 30

## 県内病院 広がる手術前PCR検査

新型コロナウイルスによる院内感染を防ぐため、病院が飛沫飛散の恐れがある手術予定の患者らを対象にPCR検査を行う動きが県内で広がっている。県外では別の病気で治療を受ける無症状の患者から感染が広がるケースもある中、本県の病院側は「検査を行うことで患者と職員の安全確保を図りたい」と気を引き締めている。

新潟医療センター(新潟市西区)では6月上旬、澤弘久院長は「無症状から、押替などで飛沫がもたれ、ウイルスに感染した患者を恐れるのがある。全身麻酔手術予定者や人工呼吸器で管理する患者を、職員や患者の安全確保を目的にPCR検査を導入から要望もあった」と説明した。7月1日からは新規入院患者全員に拡大し、患者の鼻の奥の粘液を綿棒で採取するなど、全身麻酔で手術する患者にもPCR検査を実施し、2時間ほどで結果が判明するという。

新潟医療センターがこうした対応をするようになったきっかけは、慶応大病院(東京)が別の病気で入院する患者らにPCR検査を行ったところ、症状のない陽性者がいることが判明したと報告された。

### 院内感染防止へ 新規患者や妊婦も

県などによると、他の複数の県内病院でも、自前の機器を使い、医師の判断で患者らにPCR検査を行っている。ただ、人手確保などの課題もあり、比較的大きな病院に限定されている。

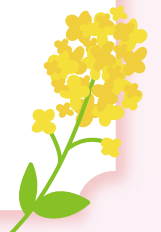
一方、県は各保健所管の施設を進めるなど、検査能力の向上にもつな

新潟医療センターが行うPCR検査の機器=新潟市西区



新型コロナウイルス

当院のPCR検査の取り組みが新潟日報(7月9日)の朝刊に掲載されました。



# 内藤眞医師が第73回新潟日報文化賞を受賞

新潟県の文化、産業の発展に寄与する顕著な業績をあげた個人や団体を表彰する2020年度「第73回新潟日報文化賞」に、<社会活動部門>で原発事故被災地支援活動とミャンマーへの医療支援活動が評価され、当院の病理部長内藤眞医師が受賞されました。

社会活動部門 原発事故被災地支援活動とミャンマーの医療支援活動

## 現地で声聞く姿勢貫く

支援に当たっては必ず現地に出向き、その地の人々が抱える課題に心を配る姿勢を貫く。二丁次の変化や派生する課題もある。要諦の正確な把握には傾ける人がいることが大切と語る。

同じ新潟出身で、自然観察で知られる新潟県に感銘を受け、医師を志した。地元の大卒を卒業し、熊本大などを経て新大に病理学の教授として赴任。退職後は新潟医療センターで病理診断に携わる。新潟で暮らして26年。「温かく迎えられる、存分にやらせてもらった」と語る一方、支援は「元気なうちは帰りたい」と返答込む。近年は母親の病気で「内藤眞」を創設。福島を支援する本無休体の助成にも取り組んでいる。

新潟大医学教授だった2000年からミャンマーの医療支援に、11年の福島第一原発事故後は地域に密着した被災地支援にも携わる。息の長い活動だが「いずれも一人で続けられたわけではない。仲間と共同で取り組んだ気持ち」と語る。

留学生との出会いを機にミャンマーの乏しい医療事情に触れ、薬品や機器を送ったり、医療技術も伝えたりしてきた。相手国との信頼関係を育み、新大と現地の研究者とのインフルエンザなど感染症を巡る共同研究を進めた。

被災地支援では新大の研究者らでチームを結成。自身の故郷でもある南相馬市の通学路などで放射線量を測定し、住民らに避難地図を提供した。新大医学部などのチームとも協力。昨年から南相馬の学校で出前授業を展開している。

内藤 眞氏(73)

県厚生済新新潟医療センター  
病理部長



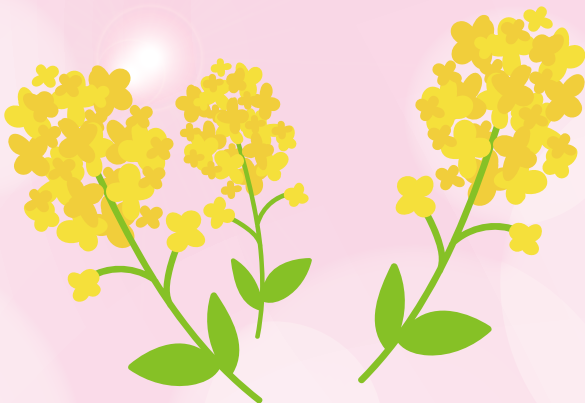
## 新任医師紹介

10月1日より当院の整形外科に、大溪一孝医師が赴任いたしました。

10月より新潟医療センターに着任した整形外科の大溪(おおた)二孝と申します。出身地は三条市であり、大学卒業後に新潟に戻ってきて10年以上経過しました。現在周りの方のサポートもあり、日々研鑽・診療させて頂いております。少しでも地域の皆様のお役に立てることができるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。



整形外科  
大溪 一孝



# 外来診療担当医表

2020年11月1日現在

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	
内科	午前	8:00~11:30	若杉 裕	交代制	若杉 裕	大学医師	大学医師
		予約のみ	本多 博史	本多 博史	本多 博史	本多 博史	本多 博史
	午後	予約のみ(13:00~16:00)	本多 博史	本多 博史		大学医師(血液内科)	本多 博史
循環器内科	午前	8:00~11:30	岡田 慎輔	杉浦 広隆	樋口 浩太郎	杉浦 広隆	樋口 浩太郎
		予約のみ	樋口 浩太郎	樋口 浩太郎	杉浦 広隆	大学医師	眞田 明子
	午後	予約のみ(13:00~14:30)	杉浦 広隆(不整脈)		岡田 慎輔		
内分泌糖尿病内科	午前	8:00~11:00	第1.3.5 五十嵐 智雄 第2.4 曾根 博仁(大学医師)	大澤 妙子(大学医師)(再診のみ)	五十嵐 智雄	五十嵐 智雄	五十嵐 智雄
			浅島 雄弥		浅島 雄弥	富井 亜佐子	佐藤 陽子(大学医師)
	毎週火曜日の外来は再診のみとなります。						
消化器内科	午前	8:00~11:30	高橋 澄雄	五十嵐 正人	田村 康	高橋 澄雄	五十嵐 正人
		予約のみ	青柳 豊	高橋 澄雄	五十嵐 正人	青柳 豊	田村 康
	午後	予約のみ					青柳 豊(肝臓)
腎臓内科 (予約のみ)	午前	8:00~11:30	霜鳥 正明(10:00~12:30)				
	午後	13:00~15:30					霜鳥 正明(14:00~16:00)
	腎臓内科外来は完全予約制です。初めて、久しぶりの方は事前の予約と紹介状が必要になります。						
呼吸器内科	午前	8:00~11:30	遠藤 啓一	栗山 英之	遠藤 啓一	杵淵 進一	杵淵 進一
	午後	13:00~16:00	奈良本 駿	大学医師(15:30受付終了)	大学医師(15:30受付終了)	大学医師(15:30受付終了)	栗山 英之
脳神経内科	午前	8:00~11:00	有泉 優子	齋藤 奈つみ	横関 明子	小島 直之	石黒 舞乃
		予約のみ	小島 直之	大学医師	小島 直之	有泉 優子	小島 直之
	午後	予約のみ		有泉 優子		荒川 武蔵	
脳神経外科	午前	8:00~11:30	西山 健一	長谷川 彰	西山 健一	長谷川 彰	西山 健一
「赤ちゃんの頭の形」外来 (予約のみ)	午後	12:00~14:30	西山 健一		西山 健一		
「赤ちゃんの頭の形」外来は完全予約制となります。初診の方は事前の予約が必要になります。							
心臓血管外科 (予約のみ)	午後	13:00~15:00					大学医師(第1,3週のみ)
心臓血管外科外来は完全予約制です。初めて、久しぶりの方は事前の予約と紹介状が必要になります。							
外科	午前	8:00~11:00	大橋 泰博		加藤 崇	大橋 泰博	加藤 崇
			加藤 崇				
	午後	13:00~16:00	大橋 泰博				
乳がん検診の精密検査(2次検診)は予約制となります。							
小児科	午前	8:00~11:30	相馬 規子	相馬 規子	第1・3・5 大学医師(齋藤) 第2・4 相馬	高見 暁	相馬 規子
		予約のみ(14:00~14:30)				予防接種	予防接種
	午後	14:00~16:30	高見 暁	診療開始時間15:00~ 高見 暁	診療時間(15:00~16:00) 高見 暁	診療開始時間15:00~ 相馬 暁子	高見 暁
		予約のみ(14:00~16:00)			ワクチン外来 第2・4 大学医師(齋藤)		
午後	予約のみ(17:00~19:00)				高見 暁(慢性疾患外来)		
乳児検診は、予約制 毎週 火・水曜日 受付時間 13:00~13:30・診療開始時間13:30~							
小児循環器 (予約のみ)	午前	予約のみ				大学医師(予約のみ)	
小児循環器外来は完全予約制となります。							
泌尿器科	午前	8:00~11:00	第1・3・5 木村 第2・4 志村	木村 元彦	志村 尚宣	志村 尚宣	木村 元彦
整形外科 (予約のみ)	午前	8:00~11:30	予約外来	予約外来	予約外来	予約外来	予約外来
			佐藤 卓	山中 佳代	涌井 純一	大深 一孝	高野 岳人(大学医師)
	午後	13:00~16:30	人工関節外来 佐藤 卓	古賀 良生(第1週のみ)	膝・スポーツ外来 渡邊 聡	佐藤 卓	義肢・装具(10:00~12:00)
整形外科外来は完全予約制です。初めて、久しぶりの方は事前の予約と紹介状が必要になります。							
眼科 (予約のみ)	午前	8:00~11:00	大湊 絢	末武 亜紀		関 正明	予約のみ
眼科は完全予約制です。初めて、久しぶりの方は事前の予約と紹介状が必要になります。							
皮膚科	午前	8:00~11:30	松山 麻子	松山 麻子	橋本 和佳子	松山 麻子	橋本 和佳子
形成外科	午前	8:00~11:30	工藤 英樹	工藤 英樹	工藤 英樹	フットケア外来(予約のみ)	工藤 英樹
	午後	13:00~16:00	工藤 英樹	工藤 英樹(予約のみ)			工藤 英樹
産婦人科	午前	8:00~11:00	高桑 好一	高桑 好一	菖蒲川 紀久子	高桑 好一	高桑 好一
			田中 憲一	菖蒲川 紀久子		菖蒲川 紀久子	市川 香也
	午後	予約のみ(13:00~15:00)		高桑 好一(不育外来)		高桑 好一(不育外来)	
毎週火、木曜日午後の不育外来は完全予約制です。事前の予約と紹介状が必要になります。							
耳鼻咽喉科	午前	8:00~10:30			大学医師		
	午後	13:00~16:00		大学医師			大学医師
歯 口 腔 外 科	午前	8:00~11:30	道見 登	大学医師	道見 登	第1・2・3・5 道見 第4 大学医師	道見 登
	午後	13:00~16:30	道見 登	道見 登	大学医師	大学医師	道見 登
小児 歯 科	午後	13:00~16:30		大学医師			

※ 内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科：午後の診察は再診のみとなります。

※ 内分泌代謝内科：毎週火曜日の外来は再診のみとなります。

※ 腎臓内科、心臓血管外科、小児循環器、眼科、産婦人科不育外来、乳がん検診の精密検査(2次検診)：完全予約制の外来となります(紹介状と事前に地域連携室で予約が必要です)

※ 「赤ちゃんの頭の形」外来、整形外科：完全予約制の外来となります(事前に地域連携室で予約が必要です)

午前の診察開始は9:00からとなります(一部を除き) 急患対応等で診察開始時間が遅れることもございますのでご了承下さい。  
診療予約日の変更またはキャンセルは、電話でご連絡ください。平日(休診日を除く) 14:00~16:00 TEL 025-232-0111

休診日 土曜・日曜・祝日・8/13・年末年始(12/31~1/3)

新潟県厚生農業協同組合連合会 新潟医療センター TEL.(025)232-0111